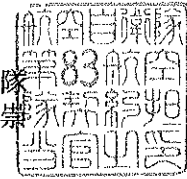


告

契約担当官  
航空自衛隊第83航空隊  
会計隊長 城垣 崇



下記により入札を実施するので「入札及び契約心得」を熟知のうえ参加されたい。

記

1. 契約方式 一般競争契約
2. 件名 (25)ボイラー用燃料タンク塗装工事
3. 工期 平成25年10月28日 ～ 平成25年12月27日
4. 工事場所 航空自衛隊久米島分屯基地
5. 入札場所 航空自衛隊那覇基地会計隊入札室
6. 入札日時 平成25年10月28日 14時00分
7. 参加資格
  - (1) 装備施設本部の資格決定通知書の交付を受けた者のうち「塗装」の資格を有する者。
  - (2) 契約担当官等から又は防衛省としての取引停止等の措置を受けている期間中の者でないこと。
  - (3) 都道府県警察から暴力団関係者として防衛省が発注する工事等から排除するよう要請があり、当該状態が継続していない者。
  - (4) 入札後、契約を締結するまでの間に、都道府県警察から暴力団関係者として防衛省が発注する工事等から排除するよう要請があり、当該状態が継続している者とは契約を行わない。
8. 入札保証金 免除
9. 契約保証金 免除
10. 入札方法  
落札決定にあたっては、入札書に記載された金額に当該金額の5%に相当する額を加算した金額をもって落札価格とするので、入札者は課税業者又は免税業者を問わず見積もった金額の105分の100に相当する金額を入札書に記載すること。また、本件の入札は郵便入札を可とするが、その場合は入札日前日までに航空自衛隊那覇基地会計隊契約班に必着とする。(書留推奨)
11. 入札の無効  
入札参加資格のない者による入札及び入札に関する条件に反した入札は無効とする。
12. 契約書の作成 有
13. 契約条件 航空自衛隊標準契約条項及び適用契約条項を参照のこと。
14. 契約条項提示場所 航空自衛隊那覇基地会計隊事務室及び航空自衛隊久米島分屯基地基地業務小队事務室
15. 契約方法 確定契約
16. 落札決定方式 総額決定
17. 入札説明会 無
18. その他
  - (1) 入札参加希望者は、入札日前日までに資格決定通知書の写しを航空自衛隊那覇基地会計隊契約班に提出し、入札書類を受領すること。
  - (2) 入札保証金の納付を免除してあるが、落札者が契約を結ばないときは、入札保証金相当額を徴収する。
  - (3) 入札書に記載された金額の100分の105に相当する金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てるものとする。

本書記載事項の詳細については航空自衛隊那覇基地会計隊契約班 宮城 まで。

電話番号 098-857-1191 内線3532・3533

航空自衛隊久米島分屯基地仕様書

仕様書の種類	内容による分類	工事仕様書	
	性質による分類	個別仕様書	
物品番号		仕様書番号	LSP-施-8
品名又は件名	(25) ボイラー用燃料 タンク塗装工事	承認年月日	平成25年10月 日
		作成年月日	平成25年10月 1日
		改正年月日	
		作成部隊名	第54警戒隊

1 総則

本仕様書は、(25) ボイラー用燃料タンク塗装工事について規定する。

2 履行場所

航空自衛隊久米島分屯基地 (図示による。)

3 工事概要

- (1) タンク外壁の塗膜及び錆の除去
- (2) タンク外壁の耐候性塗料塗り (DP塗り)

4 使用材料

使用材料については特記事項による。

5 一般事項

- (1) 本工事は、仕様書によるほか、関係規則 (公共建築工事標準仕様書及び公共建築改修工事標準仕様書) により実施するものとする。
- (2) 工事実施にあたり、事前に監督官と調整するものとする。
- (3) 仕様書に明記なき事項及び作業実施時において疑義が生じた場合には、全て監督官と協議しなければならない。

(4) 工事に伴い仕様書に記載されていない仕様であっても技術上当然施工すべき事項は、契約金額の範囲内で実施するものとする。

(5) 履行場所においては、常に安全第一を念頭に置き、事故及び災害防止に努めるものとする。また、作業中に基地設備等に損傷を与えた場合は、契約相手方において直ちに復旧するものとする。

(6) 使用材料は、仕様書に定められた条件に適合することを確認し、必要となる資料を添えて、監督官に報告するものとする。

(7) 使用資材、仮設資材、必要器材及び工具類については、契約相手方の負担とするものとする。

#### (8) 法令の遵守

ア 本工事は、本仕様書及び公共建築工事標準仕様書並びに公共建築改修工事標準仕様書により施工するものとする。

イ 契約相手方は、工事の施工にあたり、工事に関する諸法令等を遵守し、工事の円滑な進捗を図るとともに、諸法令等の摘要は、契約相手方の負担と責任において行わなければならない。

ウ 契約相手方は諸法令等を遵守し、これに違反した場合に発生しうる責務が発注者に及ばないようにしなければならない。

#### (9) 疑義

次に示す疑義が生じた場合については、監督官と協議するものとする。

ア 設計図書の内容に相違のある場合や明示の無い場合

イ 図面と仕様書の内容に相違のある場合や明示の無い場合

ウ 現場の収まり（仮設物等）又は取り合い等の関係で、設計図書により判断することが困難な場合

エ 不都合が生じた場合

#### (10) 設計図書等の管理

ア 契約相手方は、官側から貸与された設計図書等を当該役務関係者以外に貸出、複写、閲覧させてはならない。又、その内容を漏洩してはならない。

イ 契約相手方は、官側から貸与された設計図書等は、工事終了後全て監督官に返納するものとする。

(11) 工事材料の品質

工事等で使用する材料は、監督官の検査を受け、合格または適合しなければ使用することはできない。

(12) 軽微な変更

施工等に際し工法等の多少の変更、それによる数量の増減等軽微な変更は、監督官の指示に従わなければならない。

(13) 現場管理

ア 作業の安全及び衛生に関する管理については、現場代理人が責任者となり、関係法令に従って行う。実施にあたっては、常に作業安全に留意し、事故及び災害の防止に努めるとともに、現場労務者の出入りの監督、盗難防止、風紀衛生の取締、その他について十分に注意を払わなければならない。

イ 入門及び基地内での車両運行は、基地諸規則及び監督官の指示に従うものとする。

ウ 本工事に伴い、構造物等に損害を与えた場合には、契約相手方の負担において、原形に復旧するものとする。

(14) 発生材

発生材の処分については、「産業廃棄物の処理及び清掃に関する法律」等を遵守するものとし、産業廃棄物管理票（マニフェスト）の写しを官側に提出するものとする。

(15) 清掃及び後片付け

契約相手方は、工事の完成に際し、その責任と負担において一切の契約相手方の機器、余剰資材、残骸及び各種仮設物の後片付け、撤去、現場等の清掃を実施し、整然とした状態にするものとする。

(16) 工事等記録

ア 着工前、主要な工程の施工状況、完成後、その他監督官の指示する箇所を撮影し、工事完成後速やかに原版とともに整理し提出するものとする。なお、デジタルカメラを使用する場合は、事前に官側が用意した様式に記入し届出を行い、許可が受理された後使用可能とする。画素数は500万画素以上とし、これを原版とする。

イ デジタルカメラで記録した内容は、監督官及び検査官が審査を行い、その際は監督官の指示に従うものとする。

(17) 保全等

ア 期間中、基地内において、パソコン等を使用する場合は、事前に官側が用意した様式に記入し届出を行い、受理された後使用可能とする。

イ パソコン等で使用した内容は、監督官及び検査官が審査を行う。

ウ 契約相手方は、この契約により知り得た航空自衛隊に関する知識を漏洩又は、他に転用してはならない。

(18) 環境対策

契約相手方は、環境対策に関わる関係法令及び条例を遵守の上、騒音、大気汚染、水質汚濁等の問題については、施工等計画書及び工事等実施の各段階において十分に検討し、工事現場及びその周辺の環境保全に努めなければならない。

6 特記事項

- (1) 本工事の施工内容及び使用する材料はすべて下表又は同等品以上のものとし、監督官の承諾を受けるものとする。

品名	規格	数量	単位
仮設 (単管本足場)	4.2m×5m×2面=42.0m <sup>2</sup> 9.17m×5m×2面=91.7m <sup>2</sup>	133.7	m <sup>2</sup>
下地調整	サンドブラスト	45	m <sup>2</sup>
下塗り (1回目)	ジンクリッチプライマー	45	m <sup>2</sup>
下塗り (2回目)	超厚膜型エポキシ樹脂塗料 (銀色)	45	m <sup>2</sup>
下塗り (3回目)	超厚膜型エポキシ樹脂塗料 (銀色)	45	m <sup>2</sup>
中塗り	ポリウレタン樹脂塗料 (淡彩)	45	m <sup>2</sup>
上塗り	ポリウレタン樹脂塗料 (淡彩)	45	m <sup>2</sup>

- (2) 仕上がり色は銀色になるように施工するものとする。

(3) 就業時間

ア 就業時間帯は、原則として午前8時15分から午後5時までとする。

イ 午後5時以降も作業が生じる場合は、事前に監督官と調整を実施した後、「残業届」を提出し作業に取りかかるものとする。

- (4) 足場板の高さは契約相手方の計画によるものとし、養生面の高さについては飛散防止のため5mとする。

(5) 立入制限等

工事履行場所及び定められた地域以外に許可なく立ち入ってはならない。

7 保証

施工完了後、契約相手方は立会の上、検査官の完成検査を受けるものとする。

8 その他の指示事項

提出書類

下記に示す書類等を所要の部数を監督官に提出するものとする。

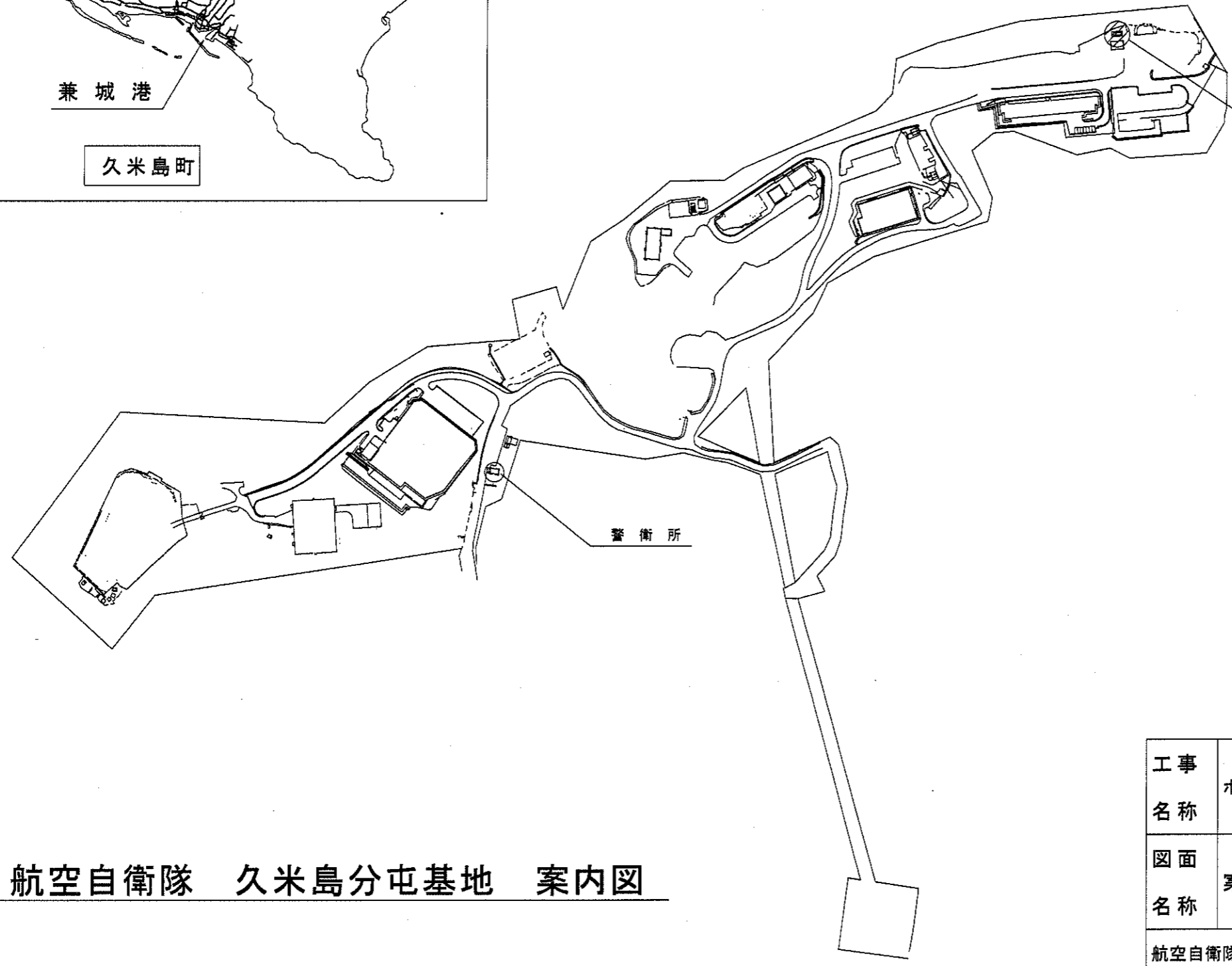
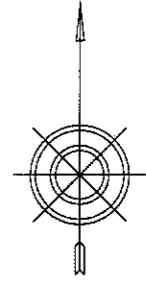
No.	提出書類等名	提出期限	部数	備考
1	現場代理人及び主任技術者届	契約後速やかに	1	部隊様式
2	入門許可申請書	契約後速やかに	1	部隊様式
3	入門者名簿	契約後速やかに	1	部隊様式
4	工事工程表	契約後速やかに	1	部隊様式
5	着工届	契約後速やかに	1	部隊様式
6	材料検査簿	その都度	1	部隊様式
7	工事打ち合わせ簿	その都度	1	部隊様式
8	残業届け	その都度	1	部隊様式
9	工事引渡書	工事終了後	1	部隊様式
10	完成検査通知及び完成検査願	工事終了後	1	部隊様式
11	産業廃棄物管理票	工事終了後	1	
12	工事写真	工事終了後	1	カラーサービス版
13	その他監督官の指示する書類	その都度	1	部隊様式

久米島分屯基地

久米島空港

兼城港

久米島町



施工場所 (ボイラー横 燃料タンク)

警衛所

航空自衛隊 久米島分屯基地 案内図

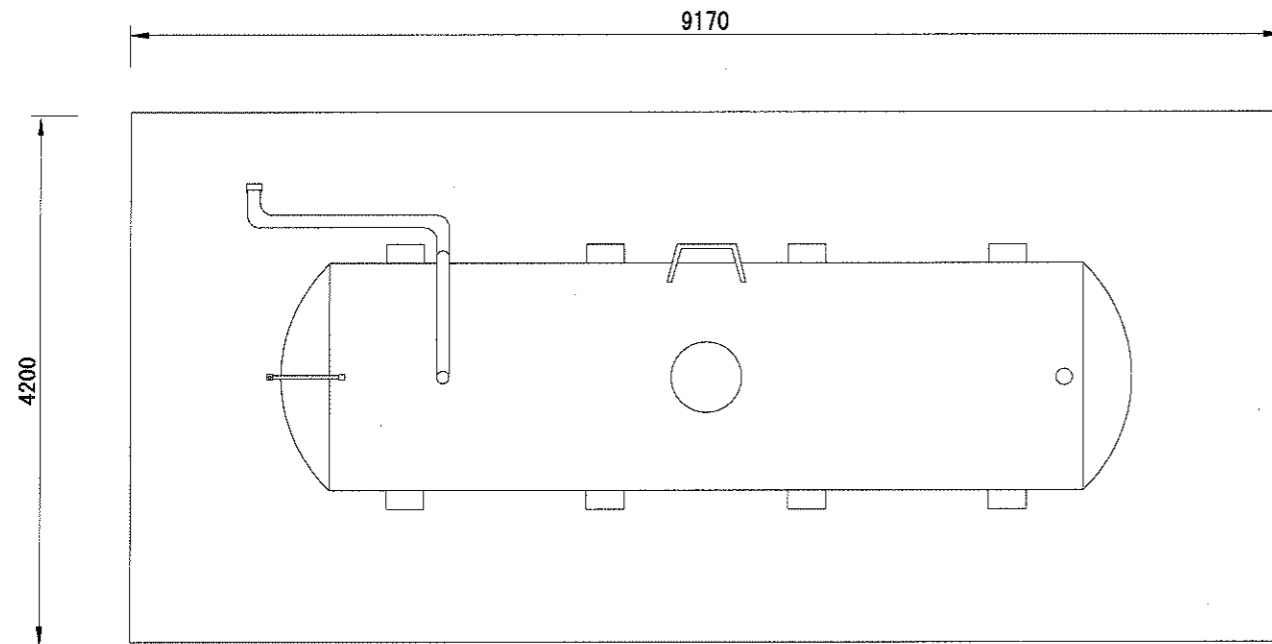
工事 名称	ボイラー用燃料タンク塗装工事	図面 番号	1 / 5
図面 名称	案内図	縮尺	S = N / S
航空自衛隊 久米島分屯基地		平成25年7月24日	

仮設及び養生計算

$(9,170 \times 5,000 = 4,585,000) \times 2 \text{面} = 91.7 \text{m}^2$

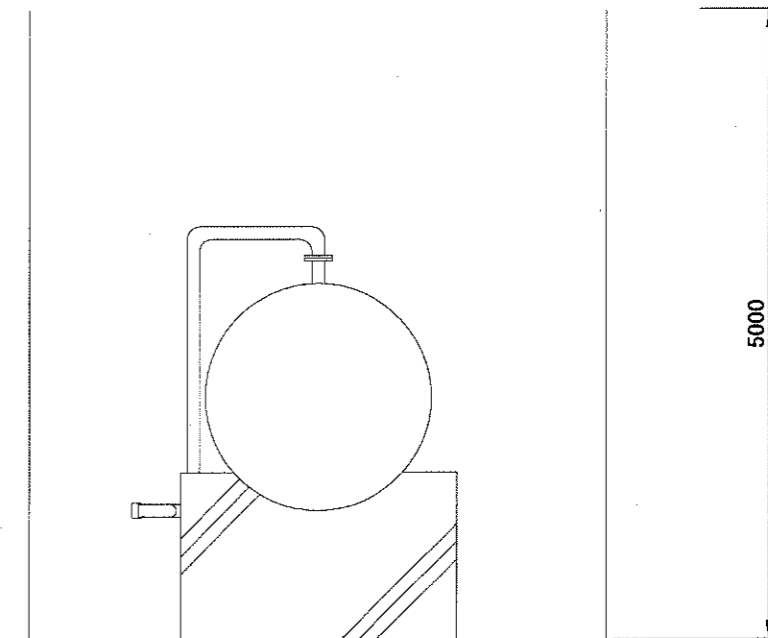
$(4,200 \times 5,000 = 21,000,000) \times 2 \text{面} = 42.0 \text{m}^2$

合計 133.7m<sup>2</sup>



仮設面及び養生面

仮設面及び養生面

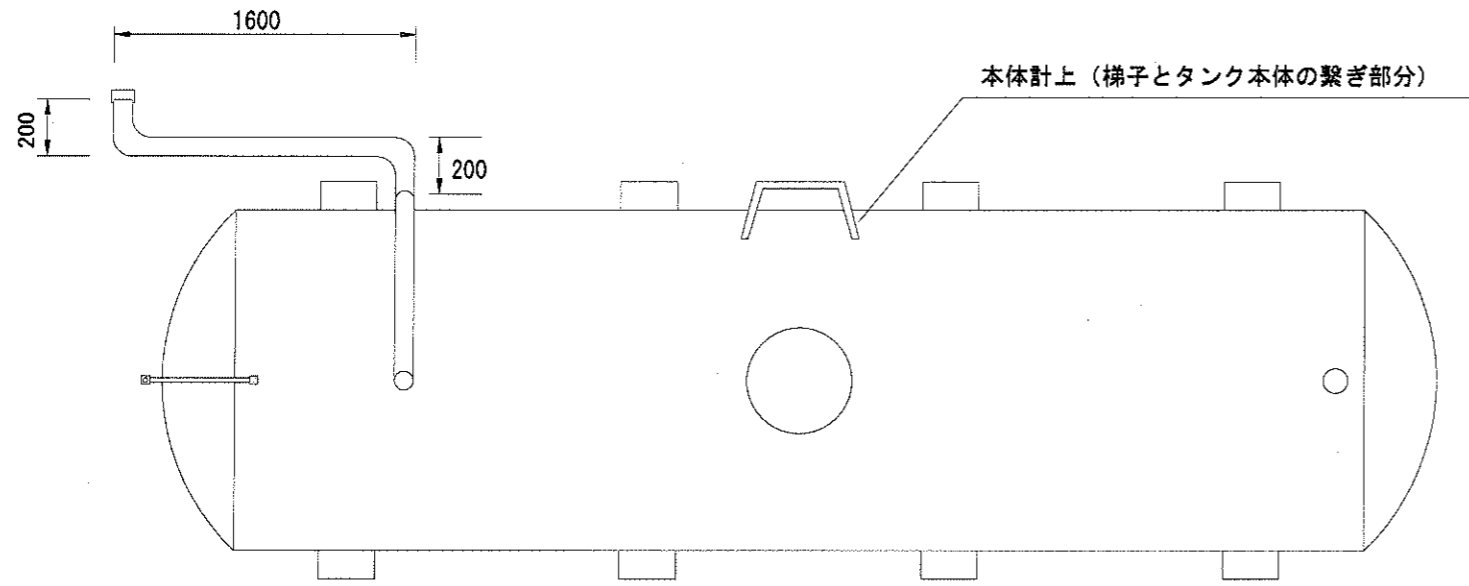


※ 足場板の高さは、契約相手方の計画によるものとし、養生面の高さについては飛散防止のため5mとする。

航空自衛隊 久米島分屯基地 仮設及び養生

工事名称	(25)ボイラー用燃料タンク 塗装工事	図面 番号	2 / 5
図面 名称	仮設及び養生	縮尺	
		S= 1 / 60	
航空自衛隊 久米島分屯基地		平成25年7月24日	

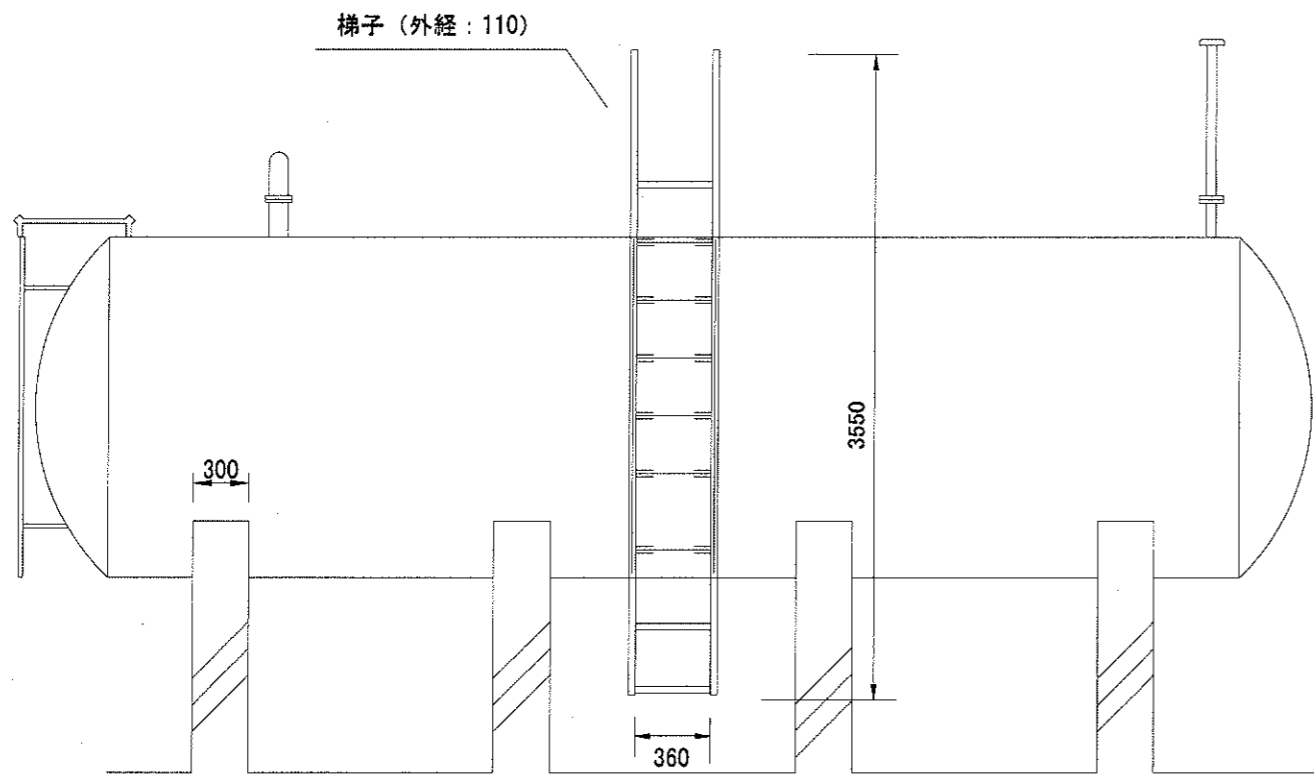




給油管施工面積

- 200 × 385 = 0.077 m<sup>2</sup>
- 900 × 385 = 0.3465 m<sup>2</sup>
- 2,300 × 385 = 0.8855 m<sup>2</sup>
- 200 × 385 = 0.077 m<sup>2</sup>
- 1,600 × 385 = 0.616 m<sup>2</sup>
- 200 × 385 = 0.077 m<sup>2</sup>
- 計 2.079 m<sup>2</sup>

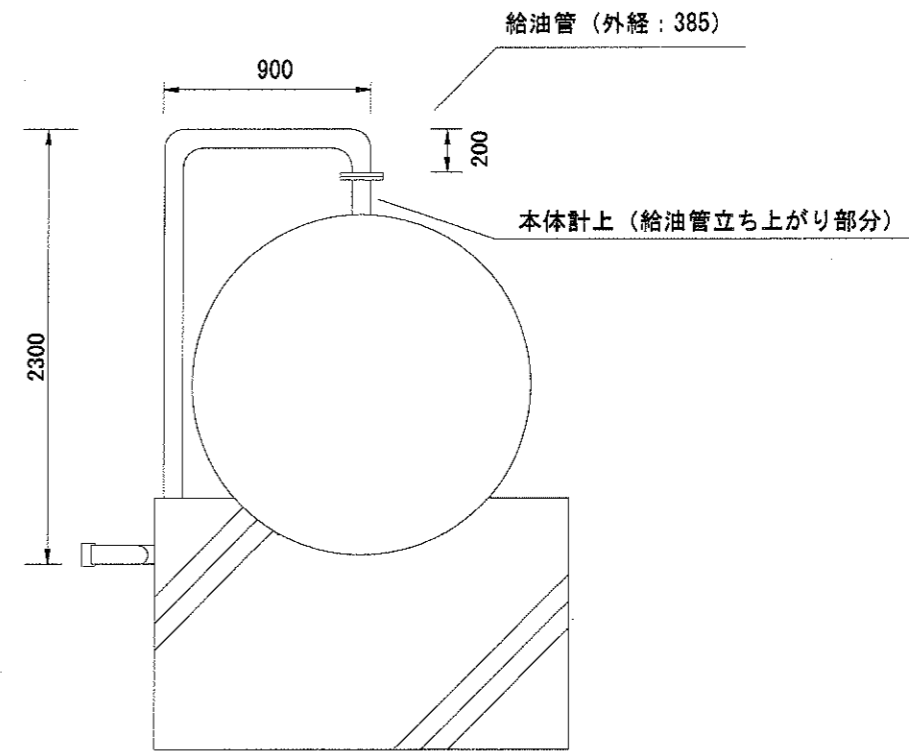
給油管及び梯子表面積	
給油管	2.079 m <sup>2</sup>
梯子	1.1374 m <sup>2</sup>
合計	3.2164 m <sup>2</sup>



梯子施工面積

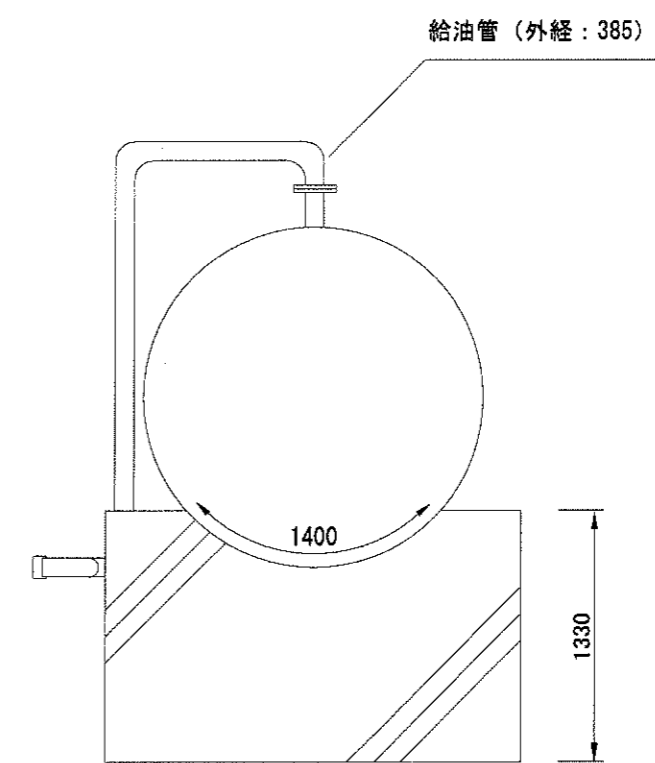
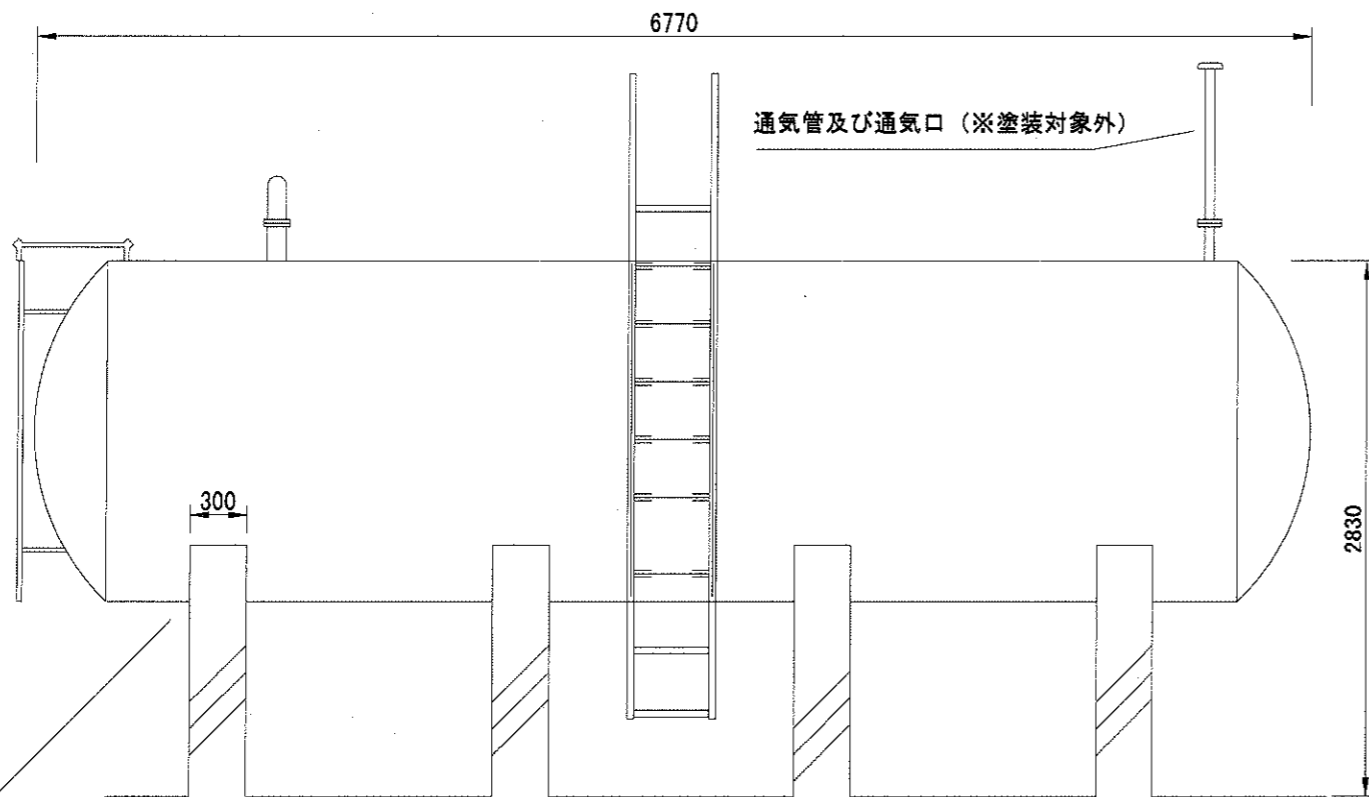
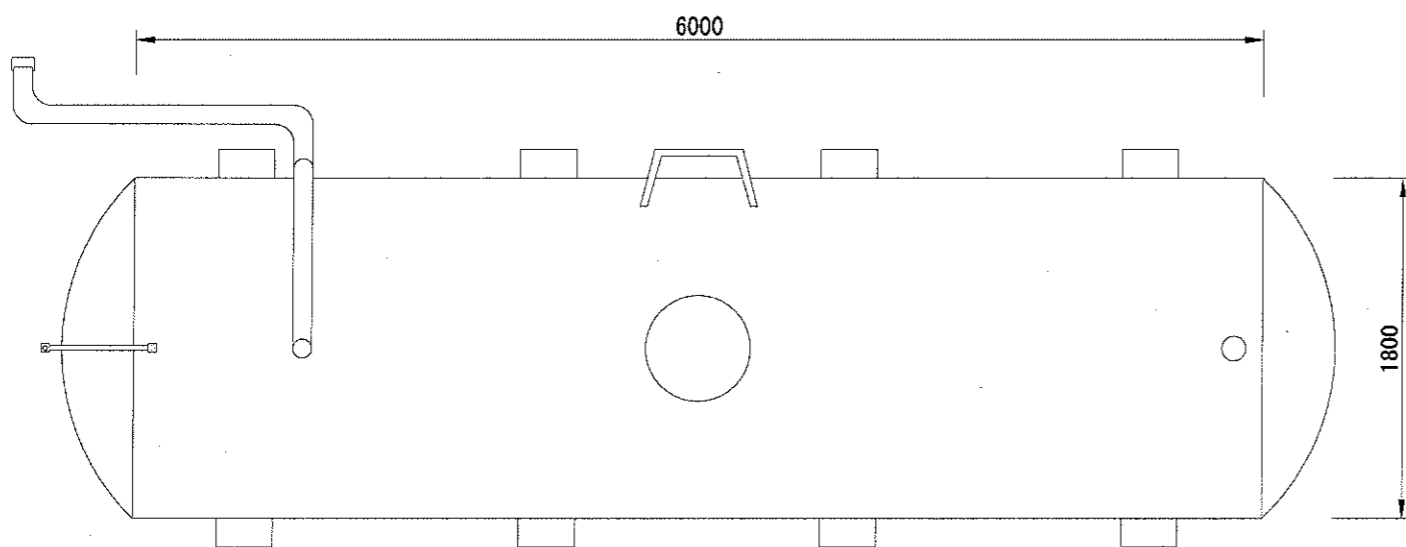
- (3550 × 110) × 2本 = 7,810
- (360 × 110) × 9本 = 3,564

計 1.1374 m<sup>2</sup>



航空自衛隊 久米島分屯基地 給油管及び梯子

工事名称	(25) ボイラー用燃料タンク 塗装工事	図面 番号	3 / 5
図面 名称	給油管及び梯子	縮尺 S= N/S	
航空自衛隊 久米島分屯基地		平成25年7月24日	



本体仕様

寸法	1,800×6,000
板厚	銅 9 t 鏡 9 t
材質	SS 400 鋼材
外部塗装	錆止めペイント 2回塗
表面積	43.029㎡

塗装対象外 (台座) 面積

$1,400 \times 300 \times 4 \text{ 箇所} = 1.68 \text{ ㎡}$

施工面積

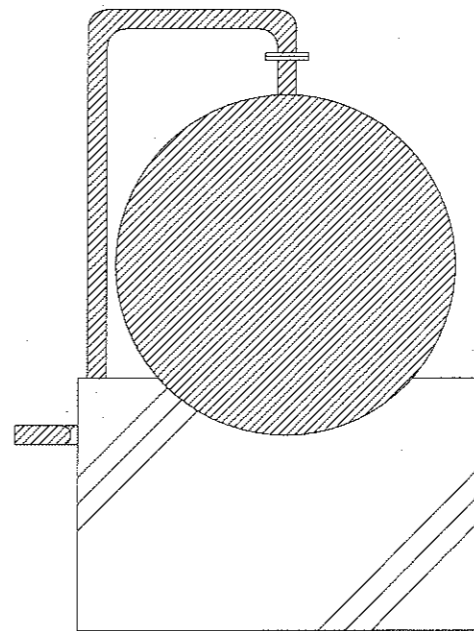
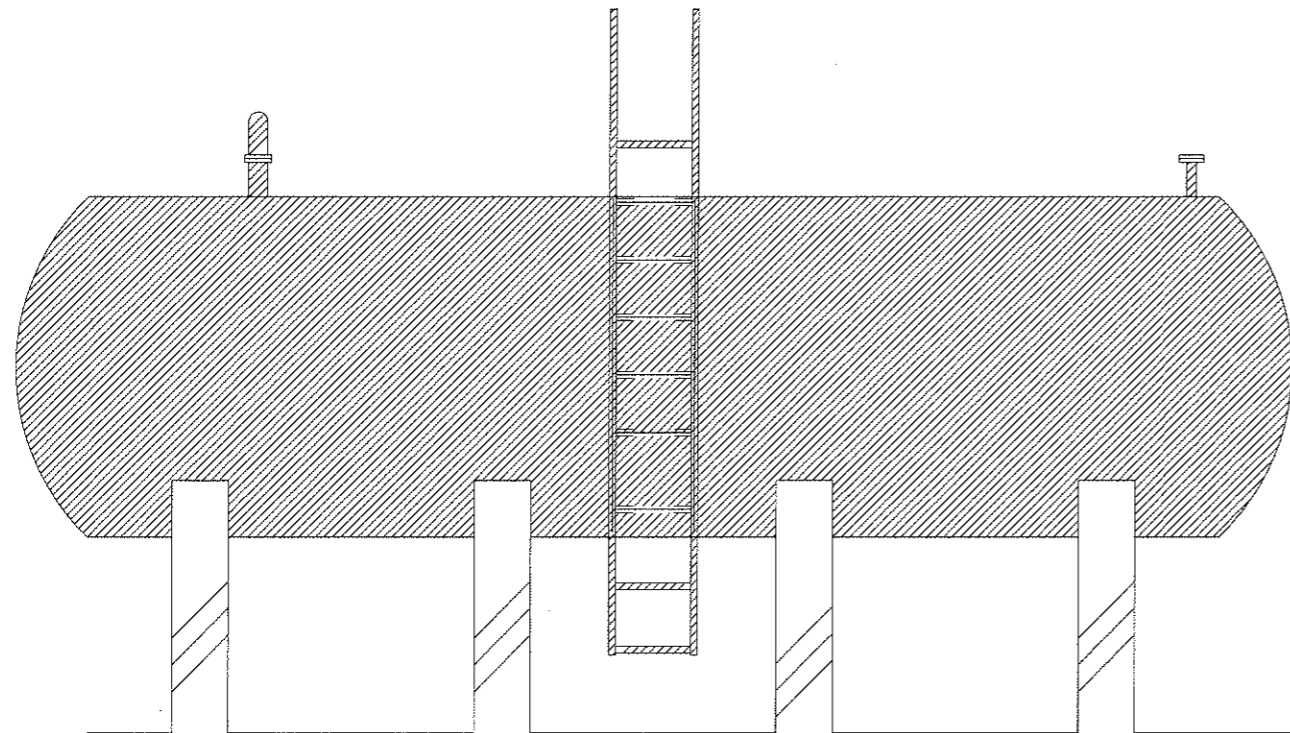
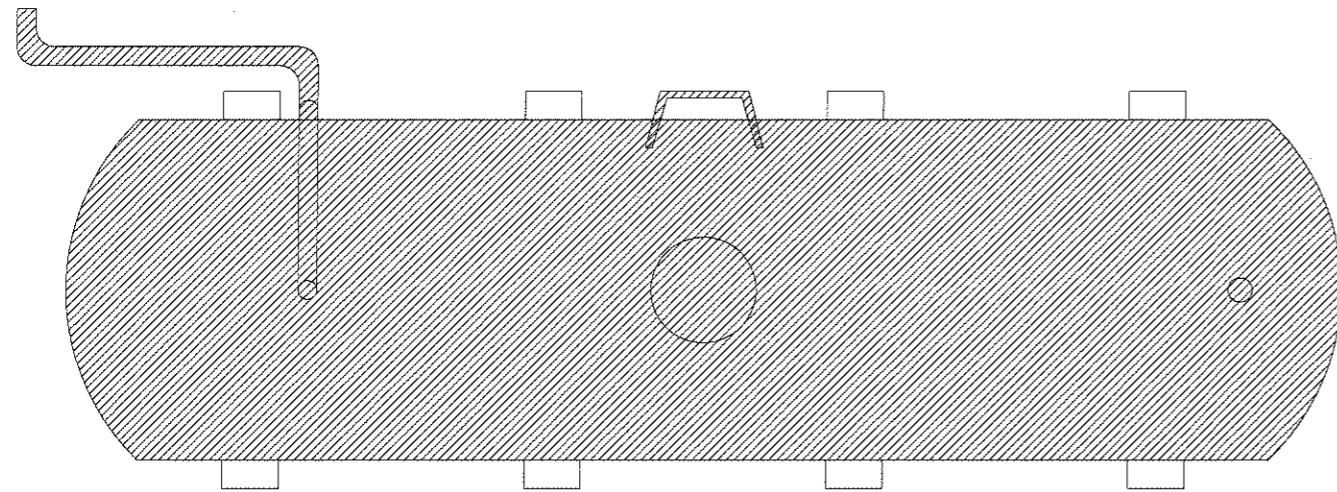
$43.029 \text{ ㎡} - 1.68 \text{ ㎡} = 41.349 \text{ ㎡}$

台座面 (※塗装対象外)

残量計 (※塗装対象外)

航空自衛隊 久米島分屯基地 燃料タンク

工事名称	(25) ボイラー用燃料タンク 塗装工事	図面番号	4 / 5
		縮尺	
図面名称	ボイラー用燃料タンク平面図	S= 1 / 40	
航空自衛隊 久米島分屯基地		平成 25 年 7 月 24 日	



凡 例	
施工面	

名 称	規 格	数 量	備 考
仮設	4.2m×5m×2面=42.0㎡ 9.17m×5m×2面=91.7㎡	133.7㎡	単管本足場 養生
下地調整	B種 プラスト (研砂)	45㎡	
下塗り(1回目)	ジンクリッチプライマー	45㎡	有機系
下塗り(2回目)	超厚膜型エポキシ樹脂塗料	45㎡	銀色 300μm
下塗り(3回目)	超厚膜型エポキシ樹脂塗料	45㎡	銀色 300μm
中塗り	ポリウレタン樹脂塗料	45㎡	淡彩
上塗り	ポリウレタン樹脂塗料	45㎡	淡彩

※ 仕上がり色は銀色とする。

総施工面積

本体	41.349㎡
給油管	2.079㎡
梯子	1.1374㎡
合計	44.5654㎡ (≒45㎡)

航空自衛隊 久米島分屯基地 施工面

工 事 名 称	(25)ボイラー用燃料タンク 塗装工事	図面 番号	5 / 5
図 面 名 称	施工面	縮 尺 S= 1 / 40	
航空自衛隊 久米島分屯基地		平成25年7月24日	